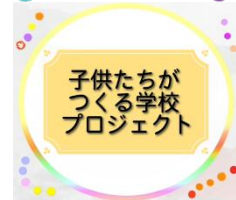




笑顔招福～SMILEFUL 潤徳小～

潤徳だより



進行中！

敬愛 自由 勤労 日野市立潤徳小学校 学校だより 8・9月号 校長 斉藤 郁央 令和7年8月25日

1000km から1km の交流へ…潤八なかよし大作戦！

校長 斉藤 郁央



今年度の潤徳小の重点について、真剣に説明する児童会本部役員たち

6月某日、児童会本部役員会の委員長(6年)、副委員長(6年)、役員(5年)の3名の児童が校長室に来室しました。

既報のとおり、本校では、「子供たちがつくる学校プロジェクト」を推進するための企画部門である児童会本部役員会と実行部門である中央委員会(児童会本部役員に各委員会の委員長を加えたメンバー)が組織の中核となっています。まさに、「潤徳小のトップオブザトップ」の子供たちが校長に「直談判」をしにきたわけです。

委員長「私たちは、児童会本部役員会や中央委員会で、どうしたら今年度、潤徳小学校をもっと盛り上げていけるか、真剣に議論してきました。今日は、その提案に来ました。」

副委員長「それでは、プレゼンをするので聞いてください。」

この日のためにスライドを作成し、理路整然と校長をはじめ、関係教員に力説する副委員長。

- ・今年度、潤徳小史上初の「小中コラボ」に取り組んでみたい。
- ・この地域の子供たちが一緒にイベントなどに取り組むことは、将来の土台を固めるために有効である。
- ・具体的には、三沢中や日野八小(以下、八小と表記)とコラボできたらよい。
- ・授業交換や共通のイベントなどに取り組みたい。
- ・そうすれば、潤徳小がさらに「笑顔招福」の学校になれる。

なかなか説得力のある提案です。

コロナ禍のときには想像もできなかった他校との交流、今なら可能かもしれません。

三沢中とは、現在も生徒会が6年生対象に中学校生活の説明会を行ったり、三沢中の先生方が6年生の授業の様子を参観に来たりするなど一定の交流があります。

しかし、小学校の授業時間が45分間なのに対し、中学校の授業時間は50分間であるため、生活時程を合わせにくく、日常的な交流を進めることは難しい面があります。

これに対し、八小は、同じ市内の小学校同士ですから、生活時程もほぼ同じ、使っている教科書も、端末も同じなため、日常的な交流を進めやすい環境にあります。

さらに、本校と八小の児童の生活圏は同じです。買い物先で、近隣の公園や児童館で、習い事先などで自然な交流が進む可能性もあります。

八小は、昭和44年、当時、高度成長期で児童数が急増していた本校から分かれる形で開校しました。

それ以前に小学校生活を送られていた世代の地域の方々にとっては、本校と八小は一緒という感覚をお持ちでいらっしゃると思います。

本校は、一昨年度まで、同じ校名である熊本県の山都町立潤徳小学校との交流を「東西潤徳小学校コラボレーション」として進めていました。

1000km以上離れた学校同士がオンラインを通じて交流するという全国的にも極めて珍しい取組は、「オンラインでも強い絆は生まれる」ことを実証した、両校の歴史に深く刻まれる経験となりました。

しかし、素晴らしい交流であっても、どうしても乗り越えることができない高い壁がありました。

それは、子供たち同士が触れ合う「直接交流」ができなかったことです。

山都・潤徳小の池部校長先生が本校の開校150周年記念式典に参列して下さったり、日野・潤徳小の校長と一部教員が山都・潤徳小の閉校式に参列したりするなど、限られた場面での直接交流は実現したものの、日常的な交流の場面では、オンラインでの間接交流にとどまり、どうしても相手を「二次元」の存在として認識をせざるを得ませんでした。それだけ、1000kmの距離は遠いということです。



昭和44年の別れから半世紀あまり。今、令和の時代の新たな出会いに！

しかし、本校と八小の距離は約1kmしかありません。生活時程を工夫すれば、直接、互いの学校を徒歩で行き来できる距離です。

つまり、山都・潤徳小との交流ではできなかった直接交流が可能であり、オンラインでの間接交流を組み合わせた「ハイブリッド交流」が実現できそうです。

このことは、本校にとって、山都・潤徳小で得た交流の成果を更に高いレベルに引き上げることに繋がると考えました。



船山校長先生も「潤八なかよし大作戦」の企画に賛同してくださいました。

児童会本部役員のプレゼンを踏まえ、校長として、本企画の実施を決断し、八小の船山 徹（ふなやま とおる）校長先生に相談をさせていただいたところ、二つ返事でご快諾いただきました。

というのも、本校の柱である「子供たちがつくる学校プロジェクト」に対し、八小も「ひのはち 子供たちがつくる学校プロジェクト」に取り組んでおり、両校の目指す学校の姿には共通点があるからです。

そこで、本校と八小の共同企画という形で、本市の「令和7年度特色ある学校づくり支援事業（後期）」に「**潤八(じゅんぱち)なかよし大作戦～半世紀の刻(とき)を超え、今、再び、こころ一つに～**」として申請させていただいたところ、認可をいただくことができました。

本校のステップ教室には八小の教員が日常的に巡回指導を行っているうえ、市内の研究会等で両校の教員が顔を合わせることも多いことから、今回の企画には両校とも前向きに取り組もうとしています。

もちろん、八小の子供たちにとっては初耳の話ですから、どんな反応があるかはこれからなのですが、両校の子供たちがどんなアイデアを出して具体化していくか、期待が膨らむばかりです。

そして、MJリターンズ！

先述の児童会本部役員会の3名の児童が校長室に「直談判」に来室した件の続きです。

5年生役員「去年やった、明星大学とのコラボ、もう1回やってみたいです。僕の妹もやりたいと言っています！他にもやりたい人がいっぱいいると聞いています。毎年は難しいかもしれないけど、せめて今年はやらせてください！」

理路整然・・・というより、兄妹愛まで持ち出し、がむしゃらに企画の実現を訴える役員。

これはこれで、心を打たれるものがあります。

昨年度、本校は東京都教育委員会から、「令和6年度『笑顔と学びの体験活動プロジェクト』における『学校企画・提案型』実施校」の選定を受け、これにより、明星大学学友会吹奏楽団の協力を得て、出会いの「新！MJコンサート」、音楽会でコラボした「心！MJコンサート」、まとめの「進！MJコンサート」という3回のコンサートを実施してきました。（注：「MJ」とは、M（明星）J（潤徳）を指します）

この3回のコンサートだけでなく、楽団の方々が音楽の授業支援に来てくださり、珍しい専門楽器を間近で紹介してくださったり、子供たちの器楽演奏の個別支援を行ってくださったりして、音楽への興味・関心を高めてくださるとともに、小学生と大学生の絆を深めることができました。

これが、子供たちの貴重な思い出になっていて、児童会本部役員の提案につながったわけです。

今回は、児童会本部役員会としての提案ですので、100%に近い形で、児童主体のイベントにし、ハイレベルな「子供たちがつくる学校プロジェクト」につなげたいと考えました。

さらに、本校独自の企画として「令和7年度特色ある学校づくり支援事業（後期）」に「**MJリターンズ！**」として申請させていただいたところ、認可をいただくことができました。（11月下旬～12月上旬実施予定）

2学期以降は、運動会、展覧会といった大きな行事に加え、「子供たちがつくる学校プロジェクト」関連のイベントも盛りだくさんです。

新たな歴史の1ページが、今年度も加わりそうです！



すでに、楽団の新団長の方から、「MJリターンズ！」の実施の内諾を得ました！



今月の目標

- 生活目標 自分から元気にあいさつをしよう
- 人権目標 持ち物に名前が書いてあるか確かめよう
- 健康目標 けがに気をつけよう
- 給食目標 食生活のリズムをととのえよう



9月の予定



日	曜	給食	学校行事等	朝	授業時数					
					1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1	月	○	4時間授業（1・2年） 計測（4年） 委員会活動⑤ 教育実習始	実習生紹介	4	4	5	5	6	6
2	火	○	4時間授業（1年） 計測（6年） 避難訓練	朝会	4	5	6	6	6	6
3	水	○	特別時程A 4時間授業 幼小教研		4	4	4	4	4	4
4	木	○	特別時程B たてわり班遊び		5	5	6	6	6	6
5	金	○	社会科見学（5年）	潤い	5	5	5	6	6	6
6	土									
7	日									
8	月	○	クラブ活動④	読書	5	5	5	6	6	6
9	火	○	安全指導	安全指導	5	5	6	6	6	6
10	水	○	4時間授業 校内研究授業（5-2のみ5時間授業）	潤い	4	4	4	4	4	4
11	木	○		潤い	5	5	6	6	6	6
12	金	○	特別時程A 4時間授業 個人面談（任意・リモート）始		4	4	4	4	4	4
13	土									
14	日									
15	月		敬老の日							
16	火	○	特別時程A 4時間授業 個人面談（任意・リモート）		4	4	4	4	4	4
17	水	○	特別時程A 4時間授業 個人面談（任意・リモート）		4	4	4	4	4	4
18	木	○	特別時程A 4時間授業 個人面談（任意・リモート）		4	4	4	4	4	4
19	金	○	特別時程A 4時間授業 個人面談（任意・リモート）終		4	4	4	4	4	4
20	土									
21	日									
22	月	○	教育実習終	実習生挨拶	5	5	5	6	6	6
23	火		秋分の日							
24	水	○	4時間授業 校内研究授業（5-3のみ5時間授業）	潤い	4	4	4	4	4	4
25	木	○		児童集会	5	5	6	6	6	6
26	金	○	5時間授業（1～4年） 運動会係打ち合わせ（5・6年）	潤い	5	5	5	5	6	6
27	土		浅川保育園運動会							
28	日									
29	月	○	委員会活動⑥	実習生挨拶	5	5	5	5	6	6
30	火	○		潤い	5	5	6	6	6	6

★教育実習のお知らせ★

9月1日（月）～22日（月） 蓬田 有里（よもぎだ ありさ）さんを5年2組にて受け入れます。
※詳細は、後日配信いたします「教育実習生受け入れのお知らせ」にてご確認ください。